

# 丸紅株式会社のご紹介

## —洋上風力事業—

2025年1月30日



This material is strictly confidential and should not be copied, distributed, reproduced, passed to any third party, even in part of, without written confirmation of Marubeni Offshore Wind Development Corp.

## ○ 丸紅の組織と歴史 —会社概要—

・ 創業	1858年 5月
・ 設立	1949年12月1日
・ 代表者	柿木 真澄
・ 資本金	263,324百万円
・ 所在地	〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号
・ 日本および海外事業所 海外現地法人 (東京本社を含む)	131拠点 国内事業所12カ所、海外事業所56カ所、現地法人29社、 およびこれらの支店・出張所等 34カ所
・ 従業員数	4,340名
・ グループ従業員数	45,995名
・ 連結対象会社	子会社317社、関連会社163社
・ ウェブサイト	<a href="http://www.marubeni.com/jp/">www.marubeni.com/jp/</a>



(2024年4月1日開示情報)

## ○ 国内における洋上風力取組実績

国内実証プロジェクト（福島、北九州）、秋田県での洋上風力プロジェクト等、国内企業においてトップの国内開発実績・経験を有しています。

2013

福島浮体式洋上風力発電 運転開始  
(2021年終了)

### 福島浮体式洋上ウィンドファーム

- 福島県楢葉町沖20km沖合に設置、水深約100mに浮体風車3基を係留、出力規模は14MW
- 丸紅はプロジェクトを取りまとめると共に、許認可取得、事業性評価、運転維持管理及び漁業との共存策検討を担当



2019

北九州浮体式洋上風力発電 運転開始

### 北九州浮体式洋上風力発電システム

- 北九州市沖15km沖合に設置、水深約50mに浮体風車1基を係留、出力規模は3MW
- 福島と同様、丸紅はプロジェクトの取りまとめと漁業関係者協議を担当



2020

秋田港・能代港洋上風力建設工事開始

2023

秋田港・能代港洋上風力  
1月31日：全面運転開始

2024

秋田県南部沖浮体式  
洋上風力実証事業 開始

This material is strictly confidential and should not be copied, distributed, reproduced, passed to any third party, even in part of, without written confirmation of Marubeni Offshore Wind Development Corp.

© Marubeni Offshore Wind Development Corp. All Right Reserved

Marubeni  
Offshore Wind  
Development

3

## ○ 秋田港・能代港洋上風力発電プロジェクト

2023年1月、日本国内初の商業ベースでの大型洋上風力発電事業として商業運転を開始。丸紅は主要株主として、案件の最初から開発～建設～保守に渡り案件を主導しています。

秋田港・能代港洋上風力発電所	
事業者	秋田洋上風力発電株式会社* *秋田県地元企業を含む計13社による特別目的会社 代表取締役社長 井上聡一(丸紅)
発電所場所	秋田県秋田港・能代港における港湾区域
発電容量	約140MW（一般家庭の消費電力の約130,000世帯分）
発電形態	着床式洋上風力(秋田港13基、能代港20基)
売電先	東北電力ネットワーク株式会社(20年間の売電)
スケジュール	2015年2月 秋田県公募に採択 2020年3月 建設工事着工 2023年1月 全面商業運転開始(能代港) 2022年12月(秋田港) 2023年1月



(写真提供：秋田洋上風力発電株式会社)

This material is strictly confidential and should not be copied, distributed, reproduced, passed to any third party, even in part of, without written confirmation of Marubeni Offshore Wind Development Corp.

© Marubeni Offshore Wind Development Corp. All Right Reserved

Marubeni  
Offshore Wind  
Development

4

## ○ 海外における洋上風力取組実績

10年以上前に日本企業で初めて英国にて洋上風力発電事業へ参画して以降、洋上風力据付船大手や洋上風力開発会社への経営参画を通じて、ノウハウを蓄積してきました。

○ 2011

英国Gunfleet Sands  
172MW 参画

### Gunfleet Sands 洋上風力

- ・日本企業初の洋上風力出資参加
- ・みずほ銀行・三井住友銀行・NEXIによる初の洋上風力取組
- ・日本政策投資銀行・JERAへの売却



○ 2012

英国Seajacks社買収

### Seajack社買収

- ・SEP船5隻を保有
- ・産業革新機構・商船三井とパートナー
- ・秋田洋上風力で活用



○ 2013

アイルランド  
Mainstream社資本参加

### Mainstream 再エネ開発会社投資

- ・アイルランドの再エネ開発会社への出資
- ・英国での洋上風力、南ア太陽光、チリ風力等



○ 2014

英国Westermost Rough  
210MW 参画

### Westermost Rough 洋上風力

- ・建設段階での参画
- ・JBIC初の洋上風力への融資



○ 2022

英国ScotWind  
最大3.6GW 落札

### スコットランドScotWind “Ossian”プロジェクト

- ・SSE、CIPとの共同事業
- ・世界最大級の浮体式洋上風力事業



This material is strictly confidential and should not be copied, distributed, reproduced, passed to any third party, even in part of, without written confirmation of Marubeni Offshore Wind Development Corp.

© Marubeni Offshore Wind Development Corp. All Right Reserved

**Marubeni**  
Offshore Wind  
Development

5

## ○ 丸紅洋上風力開発株式会社 会社概要

洋上風力発電事業の開発を専門に行う丸紅(株)の100%子会社として、2020年4月に設立。

・ 会社名	丸紅洋上風力開発株式会社 Marubeni Offshore Wind Development Corporation(MOWD)
・ 設立	2020年4月
・ 株主	丸紅株式会社 (出資比率100%)
・ 代表者	真鍋 寿史
・ 資本金	5,000万円
・ 所在地	〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号
・ 従業員数	約75名 (2024年4月1日現在)
・ 活動内容	国内外における洋上風力発電事業の開発と運営
・ ウェブサイト	<a href="https://www.mowd.jp">https://www.mowd.jp</a>



(2024年4月1日開示情報)

This material is strictly confidential and should not be copied, distributed, reproduced, passed to any third party, even in part of, without written confirmation of Marubeni Offshore Wind Development Corp.

© Marubeni Offshore Wind Development Corp. All Right Reserved

**Marubeni**  
Offshore Wind  
Development

6

- ▶ 関西電力グループは、**1951年の創業以来**、お客さまと社会のお役に立ち続けるため、**エネルギー事業**を中心に、情報通信や生活・ビジネスソリューションなど、暮らしや経済、産業を支えるさまざまな事業活動を展開してまいりました。
- ▶ 日本を代表する「黒部ダム(黒部川第四水力発電所)」を筆頭に、当社は、再生可能エネルギー事業を全国で行っています。
- ▶ 再生可能エネルギーの開発目標として、**2040年までに国内で新規開発500万kW**、累計開発900万kW規模を目指しており、開発ポテンシャルの大きい洋上風力を中心に積極的に取り組んでまいります。
- ▶ 地域社会の発展と国内洋上風力産業の活性化、ならびにゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

## 会社概要

会社名	関西電力株式会社
事業内容	電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業 等
従業員数	8,416名 (グループ全体31,437名)
グループ企業数	99社 (※2024年5月末現在)
発電所数	水力・新エネルギー等 : 155カ所 (827万kW) 火力発電所 : 8カ所 (1,300万kW) 原子力発電所 : 3カ所 (658万kW)

## これまでの開発の取組み



黒部ダム  
(黒部川第四水力発電所)



堺太陽光



トライトンノール洋上風力



社名	株式会社丸高	
資本金	8,000万円	
代表者	横瀬 夏樹	
所在地	□本社	山形県酒田市下安町41番地の1
	□仙台支店	宮城県仙台市青葉区木町通2-1-33 伊澤竹に雀ビル2階
	□山形支店	山形県山形市南栄町2-4-19
売上高	59億円(2024年5月期実績)	
許可登録	国土交通大臣許可 (特-4) 第11591号	
関連会社	アセット山形株式会社 特定非営利活動法人 このゆびとまれ 一般社団法人元気インターナショナル いろは蔵タウンマネジメント株式会社	

事業概要



丸高の歴史

- 昭和21年 創業 山形県飽海郡吹浦村字物見峠にて
- 昭和24年 丸高土木として建設業の登録を受ける
- 昭和37年 法人に組織変更 「丸高土木株式会社」
- 昭和39年 総合工事業業者として登録を受ける
- 昭和40年 酒田市に拠点を置く
- 昭和45年 現在の場所に本社を移転
- 平成5年 「株式会社丸高」に社名変更
- 平成6年 仙台支店および山形支店開設

地に密着して70余年— 歩んできた歴史があります

1946年の創業より地元で総合建設業を営み、地域の暮らしを支える丸高。その経験と実績に裏付けられた知識と技術をもって、お客様にとっての「最高」をお届けすることを目指しています

# 日本におけるbpの事業概要

bpは、1960年のbpジャパン設立以来、石油・LNG・潤滑油などを日本の顧客向けに供給しています。これらの事業を成長させるとともに、製品・サービスの低炭素化に取り組んでいます。



## トレーディング& SHIPPING

- 石油、LNG、船用燃料を日本向け及びグローバルに日本顧客に供給しています
- 電力小売り事業・トレーディングを行うBP Energy Japanを立ち上げました
- 従来の製品・サービスに加えて、革新的な解決策や、バイオ燃料、低炭素水素などについても取り組んでいます



## ガス&低炭素エネルギー

- 2022年3月、丸紅と戦略的パートナーシップを締結、東京に洋上風力発電チームを設立しました
- 2024年12月に丸紅・関西電力・bp・東京ガス・丸高の事業体が山形県遊佐町沖における洋上風力発電事業者に選定されました
- 水素、CCS/CCUS等の低炭素ソリューションの国内外の展開を、取引先と協働しています
- 2021年9月に日本郵船、2023年2月に中部電力と脱炭素MOUを締結しました
- グローバルなエネルギーの専門知識と技術力を持ち寄り、国内外の再生可能エネルギーの発展に貢献しています



- カストロールブランドで、国内の小売事業者、自動車販売店、車両整備事業者、販売代理店を通じて、自動車ユーザーや自動車・機械・船舶メーカー向けに潤滑油を供給しています

- 2024年現在の国内自社電源規模（天然ガス火力発電と再生可能エネルギー電源）は約300万kW、さらに2020年代の内には500万kWを目途に自社電源を開発しつつ、あわせてアライアンス電源や市場も活用
- 再生可能エネルギー電源については、専門組織の設置も行いながら2030年に国内外合わせて600万kWを目指す

## 国内自社電源の拡充



発電能力	自社持ち分
<b>84万kW</b> 42万kW×2基	<b>42万kW</b>
運転開始 2008年 出資比率 49%	



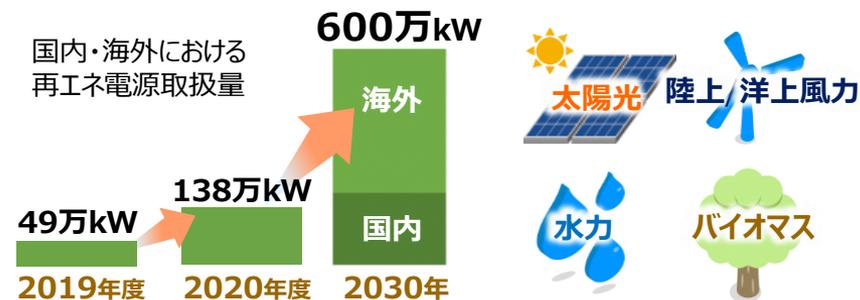
発電能力	自社持ち分
<b>122万kW</b> 40.7万kW×3基	<b>90万kW</b>
運転開始 2010年 出資比率 75%	



発電能力	自社持ち分
<b>125万kW</b> 62.4万kW×2基	<b>125万kW</b> 全量T/G買取
運転開始 2019年～ 1号機 2019年: 2号機 2020年1...	出資比率 0%

## 再エネ電源取扱量

### 国内・海外での再エネ電源取扱量の拡大



## 小売事業

